

## ～心は形 形は心～

今、放送を聞いているみなさん、みなさん一人一人に聞きます。声に出さなくていいので心の中で答えてください。みなさんは、得意なものはありますか？ 好きなものはありますか？ 続けていることはありますか？ みんなの得意なものや好きなものは、「じぶんっていいな」につながります。

クラスの友達もまた、みなさんとは違ったよさをもっています。「自分のよさ」「友達のよさ」・・・みんな違う一人一人のよさが集まって生まれているのが、みなさんのクラスです。一人一人の得意なことや好きなことを集めると、クラスには、いろいろなよさでいっぱいになることでしょう。今、クラスの目標やマスコットを考えたり話し合ったりしていますね。自分のよさ、そして、友達のよさを生かして、すてきなクラスをつくっていきましょう。

今年度もみなさんには「自分っていいな 友達っていいな いっぱいみつけよう」と呼びかけていきたいと思っています。1年生のみなさんには入学式のときにお話しました。1年生のみなさん、覚えていましたか？

今日、配っていただいたプリントの1枚目に「じぶんっていいな ともだちっていいな いっぱいみつけよう」と書きました。今日は、このプリントを見ながらお話を聞いてください。

②を見ましょう。今日のお話は、『心』についてです。みなさん、心は、どこにあると思いますか？ 胸のあたりかな、おでこの辺りかな、それとも目の辺りかな。いろいろ思いついたのではないでしょうか。

では、その心は見えると思いますか？「見えるわけがないよ。」と思っている人がいるかもしれません、校長先生は見えると思います。心は形になって現れてくると思っています。



例えば靴の脱ぎ方です。③の写真を見ましょう。きちんととかかとがそろっている靴があるかと思うと、離ればなれだったり、右と左が逆さになっていたり、裏返しになっていたりしていますね。床に落ちそうな靴もあります。靴を脱いだときのその子の心の様子が伝わってきます。きちんとそろっている靴からは、「この子は、ていねいにそろえようという気持ちをもって靴をしまったんだな。気持ちが落ちついているな。」と感じます。その反対に、そろっていない靴からは、「この子は、誰かとけんかでもして嫌な思いで帰ってきたのかな。」とか、「ほかのことに気をとられていたな。あわてていたんだなあ。急いでいたんだなあ。」と感じます。その時の『自分自身の思い』が『心』となって、『靴の脱ぎ方』という『形』になって現れることがあります。

**心は形として現れ、形は心を現すのです。**

④の写真は、ある日の駒沢小の靴箱の様子です。



みんなの心が落ち着いていることが分かり、とてもうれしく思いました。では、もし、隣の友達の靴がそろっていなかったり、同じクラスの友達の靴が落ちていたりしたら、みなさんならどうしますか？

ある日、1年生の子がトイレのスリッパをそろえている場面に出会いました。裏の⑤の写真です。すてきな心が現れています。

「はきものをそろえる」という詩を紹介します。



はきものをそろえると 心もそろう  
こころがそろると はきものもそろう  
ぬぐときにそろえておくと  
はくときに心がみだれない  
だれかが みだしておいたら  
だまって そろえてあげよう  
そうすればきっと  
世界中の人の心もそろうでしょう

この詩は、自分を見つめ、自分の足元を正し、自分を振り返ることの大切を伝えているとも言われています。

さて、先週のみんなさんの様子を振り返ってみましょう。先週はみんなで「駒ザップ」に取り組みました。⑥の写真を見てください。学校中の友達が、同じ時間に全校みんなで一緒に、そして一生懸命に運動する「駒ザップ」。運動している場所はそれぞれの教室ですが、「駒ザップ」の時間はみんなの心が一つにつながっているなど感じました。これからも大切にしたい朝の運動「駒ザップ」の時間です。

## ⑦の写真を見ましょう。

先週、5年生はコメ作りの活動をしていました。力強く土づくりをしていました。生まれたばかりの小さな小さな芽を傷つけないよう優しく植えていました。5年生の、「お米を一生懸命に育てようとする心」が、一人一人の一生懸命な行動につながっているのだな、と感じました。

## ⑧の写真を見ましょう。

6年生が、新しく駒沢小学校に着任された先生方にインタビューすることになりました。ものすごく緊張しながらも、最上級生として学校のために行動しようとする心が伝わってきました。責任感という心がインタビューやカメラをのぞく真剣な態度という形に現れています。心は形 形は心です。



みなさんの心がいろいろな形となって現れます。心はみなさんの行動となって現れます。みなさんのすてきな心と出会うことを楽しみにしています。